

福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ 大会順位規程

1. 大会公式参加チームの順位は、次の通りとする。
 - ① 順位は勝率〔勝試合数÷(勝試合数+敗試合数) 引き分け試合数は含まない〕とする。
 - ② 同勝率の場合には、勝試合数の多いチームを上位とする。
 - ③ 同勝率、同勝試合数の場合には、順位決定戦を行う。ただし、順位決定戦は、1位から5位までの当該チームとする。6位以下は順位決定戦を行わず、同順位とする。

2. 順位決定戦の試合のルールは、次の通りとする。
 - ① 当該チームが2チームの場合
 - ア. 試合は、60分5イニングとし、60分を過ぎて次のイニングに入らない。
 - イ. 60分を過ぎて同点の場合は、決着が着くまでタイブレーカーとする。
 - ウ. 5イニング終了時に同点の場合は、60分以内であれば、延長戦とする。
その後同点のまま60分を過ぎた場合は、次のイニングより決着が着くまでタイブレーカーとする。
 - エ. タイブレーカーの2塁走者は、最終回の最終打者とし、打者はその次の打者とする。
 - ② 当該チームが3チームの場合
 - ア. 試合は総当りのリーグ戦とする。
 - イ. 試合の順序は、3チームで抽選を行い、次の通りとする。
 - (1) 第1試合 ① 対 ②
 - (2) 第2試合 第1試合の敗者 対 ③
 - (3) 第3試合 第1試合の勝者 対 ③
 - ウ. 試合は、60分5イニングとし、60分を過ぎて次のイニングに入らない。
 - エ. 60分を過ぎて同点の場合は、引き分けとする。
 - オ. 5イニング終了時に同点の場合は、60分以内であれば、延長戦とする。
60分を過ぎていれば、引き分けとする。
 - カ. 順位は、2勝・1勝1分・1勝1敗・2敗の順とする。
 - キ. 同勝率の場合は、2試合の合計失点の少ない方を上位とする。
 - ク. 同勝率で、2試合の合計失点と同じ場合は、両チームで決着がつくまでタイブレーカーを行う。
 - ③ 当該チームが4チーム以上の場合
 - ア. 試合はトーナメント戦とする。
 - イ. 試合のやぐらは事務局長が作成し、試合の順序は、当該チームで抽選を行う。

- ウ. 試合は、60分5イニングとし、60分を過ぎて次のイニングに入らない。
- エ. 60分を過ぎて同点の場合は、決着が着くまでタイブレーカーとする。
- オ. 5イニング終了時に同点の場合は、60分以内であれば、延長戦とする。
その後同点のまま60分を過ぎた場合は、次のイニングより決着が着くまでタイブレーカーとする。
- カ. タイブレーカーの2塁走者は、最終回の最終打者とし、打者はその次の打者とする。

3. 秋季リーグ戦の表彰に躍進賞を設ける。

① 躍進賞の規定は、以下の通りとする

- ア. 秋季リーグ戦の順位から春季リーグ戦の順位を引いた値が最大のチームを躍進賞とする
- イ. 「ア」が複数チーム存在する場合は、春季リーグ戦の順位が下位のチームを躍進賞とする
- ウ. 「ア」のチームが5位以内に入賞した場合は、躍進賞とならない
- エ. 「ウ」の場合は、「ア」の値が次に大きいチームが躍進賞となる
- オ. 「エ」が複数チーム存在する場合は、春季リーグ戦の順位が下位のチームを躍進賞とする